

## 秋の地引き網漁にぎわう 地島おこしに一段と活気



元気な地島づくり協議会が主催する地島の地引き網漁が今秋も3回、盛大に開催されました。1回目は9月18日。好天にも恵まれ、市内外から総勢30人が参加。地島小の漁村留学生ら8人も参加し、訪れた小学生の案内役で活躍するなど、温かい交流の輪も広がりました。

同協議会の村田繁美会長は、「ゆっくりと潮風を楽しんで、島の活性化に協力してください」と満面の笑みで参加者を出迎え。会場までは泊港から山道を歩いて約600m。「地引き網漁なのにちょっとしたハイキング。アップダウンもあって、ミステリーツアーの気分も味わえます」。



力強く網を引っ張る参加者たち

沖合いでは漁船3隻が地引き網を準備。「ヨイショ! ヨイショ!」と勇ましい掛け声と共に網を引き上げると、タイやアジ、イカ、カワハギなどに、子どもたちも大喜び。全員が地引き網漁に満足でした。

次は浜辺でのクリーン活動。沖から打ち寄せられた大量の発泡スチロールやペットボトル、空き缶などを、参加者全員で収集しました。たちまち、ごみ袋がいっぱいに。すがすがしい気持ちになりました。

お楽しみの昼食は、サザエやカマス、イカなどが山盛り。豪勢なバーベキューに椿油ご飯も。最所哲哉さん(34歳・赤間西)は、長女のあかりちゃん(4歳)と参加。「お船も楽しかった。お魚はカマスさんがおもしろかったよ。また来たい」とあかりちゃんは大冒険にニコリ。

「地島を元気にしたい」という思いから始めた地引き網漁。春の椿まつり、夏は海を渡る祇園まつりと共に、地島の3大イベントとして、これからも発展させたいと意欲的です。

鐘崎港から地島に向かった渡船ニューじのしまは、この日は満員状態でした。笑い声が絶えず、乗組員も笑顔。地島在住の山下美好船長は、「20年間この船に乗っていますが、こんなに大勢の人が乗船してくれてうれしいですね。安全航海に一段と気合が入ります」。

宗像が誇る豊かな島・地島。島の活性化が、どんどん膨らんでいます。  
(市民記者 原きよし)

■問い合わせ先 地域活性化推進室 ☎(36)1725



伝言板

### 第2回 OHANAフェスタ

チームOHANAが、「市民交流」と「癒やし」をテーマに、市民参加型イベントを開催。入場無料。市教育委員会後援。  
日時 12月8日(水) 午前10時～午後3時  
場所 市民活動交流館(ナイトム宗像)・多目

的ホール、健診室、和室、結工房  
●内容  
▽ヒーリング系音楽やヨガ体操などのミニステージ  
▽整体やアートの体験  
▽手づくり雑貨、無添加おやつの出店など  
\*詳しくはホームページ  
http://ameblo.jp/ohana-festa/を参照  
問い合わせ先  
同団体(内田)  
☎090(5384)3094

### 新春☆初夢「婚活」参加者とスタッフ募集

「ゆめみらい宗像」が開催。積極的に健全な出会いを求める人々に機会を提供する事業です。  
日時 平成23年1月16日(日)午後1時～同4時  
場所 アクシス玄海  
内容 健全な单身男女の交流会(立食パーティー形式)  
対象 宗像地域(宗像市、福津市)に在住の心身共に健康で、健全な出会いを求めている单身の20歳～45歳の男女  
\*受付時に、身分証明書で本人確認とトラブル防止のために誓約書への署名を実施  
●募集人員 男女各先着60人  
●参加費 2000円

\*入金方法は別途案内  
■申込方法 11月30日(火)必着で、同ホームページ http://yumemirai.com/からダウンロードした申込書に必要事項を記入して、同事務局へ郵送(〒811-4175) 田久6・1・20)か、ファックス(32)8903か、メール munakatan2002@yahoo.co.jp、いずれかで申し込む  
\*混雑が予想されるため、問い合わせはメールでのみ受付  
\*有志スタッフ(35歳以上)も同時募集

### ピアノ演奏

▽ピアノ演奏  
■問い合わせ先 同セッション(長谷川) ☎(37)0857

### ピアノステップ

ピアノステップ  
セッションが、市民参加型コンサートを開催。幼児から大人までのピアノ演奏者が、日ごろの練習の成果を発表します。入場無料。  
日時 12月4日(土)、同5日(日)午前10時  
場所 カメリアホール(福津市文化会館)  
●内容  
▽JR福知山線事故被害者・山下亮輔さんのギター弾き語り&講演(4日午後6時30分)  
▽ピアノデュオ「デュエット」のトークコンサート

### ドラマスクール

特定非営利活動法人むなかた子ども劇場が募集。演劇的な手法を使ったゲームや劇遊びで、心や体をいっぱい動かしてみませんか。全7回。  
日程 12月11日、同18日、平成23年1月8日、同15日、同29日、2月12日、同19日の土曜日  
時間 午前10時～正午  
場所 宗像ユリックス  
●参加費 2500円(7回分)  
●対象 小学3年生～中学3年生  
●定員 先着30人  
\*12月11日(土)は「1日体験教室」として参加可(参加費300円が必要)  
■問い合わせ先 同劇場(志岐) ☎(32)7585

### 養育費電話相談

県母子家庭等就業・自立支援センターが実施。  
●受付日時 平日午前9時～午後4時  
●相談電話番号 同センター・飯塚ブランチ ☎0948(21)0390



## アワビ貝殻と多くの愛情で作られた「昇龍」

大島の安昌院・本堂には、アワビの貝殻を精巧に細工して作られた芸術作品「昇龍」が置かれています。制作したのは、大島の元漁師・沖西牛男さん(60歳)です。

沖西さんは、元々、漁船のランプの中に木模型の帆船を入れた置物などを漁の合間に制作してきました。2年前、精巧で見事な作品を見た知人から、沖西さんの父親も制作していた貝殻の龍作りを勧められ、一念発起。アワビの貝殻を電動工具で削って小さなウロコや細長いヒゲなどを一つ一つ作り、9カ月ほどかけて初めての「昇龍」を

完成。地元大島の安昌院に奉納しました。2作目の「昇龍」の制作を始めて半年ほどたった昨年11月、出漁中に事故に遭遇。網の引き揚げの際に、左腕を巻き込まれて肩を損傷し、3カ月の入院。医師から漁師復帰は無理と言われ、失意の状態にありました。その時、龍作りを勧めた知人の言葉を思い出し、リハビリも兼ねて「昇龍」の制作を再開。初めは痛みで短時間の作業し

かできませんでしたが、次第に細かな作業が長い時間続けられるようになっていきました。「落ち込まずに済んだのは、知人のおかげ」と、完成した2作品目を今年8月、知人に贈り届けました。

現在、3作品目に挑戦中の沖西さんに。アワビの貝殻を加工して、ハートや勾玉(まがたま)の形をしたストラップも開発。光沢のあ



安昌院に置かれた「昇龍」

るおしゃやかなストラップは、妻の淑子(としこ)さんも大のお気に入りです。龍作りを勧めた知人の思いや、龍に託された父親の愛情、リハビリを懸命に支え続けた妻や家族の優しさ。多くの愛情や支えを受け、1年前の悲運を乗り越え

て、「今後も作り続けた」と前向きな姿勢を取り戻した沖西さん。「昇龍」は、見る人に感動を与える島の芸術作品として、今後も島の芸術家・沖西さんの手で作り出されていきます。

問い合わせ先 地域活性化推進室 ☎(36)1725



2作目の「昇龍」と沖西さん

ハートや勾玉の形をしたストラップ

気づいたら やさしく話そう だれにでも (神吉真里果・赤間西小6年)